

2025年4月1日

社長挨拶（2025年入社式）

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。
本日、皆さんをお迎えできることを大変嬉しく思います。

当社は1947年の創業以来、78年にわたり自動車部品メーカーとして業界を支えてきました。

しかし、ご存じのとおり、現在の自動車業界は100年に一度の大変革期を迎えています。環境問題への対応、電動化の促進、さらにはAI技術の活用など、次世代のモビリティ社会を見据えた取り組みが求められています。

当社も、これまで培ってきた技術力を活かし、EV（電気自動車）関連事業や新しいモビリティソリューションへの対応を加速させることが不可欠です。

また、ITやデータテクノロジーの発展により、ビジネスのスピードは加速し、より柔軟で迅速な対応が求められる時代になりました。

これからのビジネスは、B2BやB2Cにとどまらず、C2B（消費者主導のビジネス）へとシフトし、ビッグデータを活用した顧客ニーズに応じた製品開発がますます重要になります。

この変化の時代に対応するため、当社は今年、ロボトラック社とYOUON JAPAN株式会社という2社と新たなパートナーシップを締結しました。

まず、近年の気候変動リスクの深刻化により、世界各国で「2030年のCO2半減」に向けた取り組みが加速しています。

モビリティ産業も環境対応が求められる中、当社とロボトラックは相互のリソースを活用し、環境対応型自動車の普及を推進することで、持続可能な未来を目指すことに合意しました。

また、YOUON JAPAN株式会社との提携により、水素燃料電池や水素自転車、水素発生装置といった分野での協業が進みます。

水素を活用した次世代モビリティの研究開発を加速させ、環境負荷の少ない新たな移動手段を創出していきます。

そして、今後積極的に取り入れて行かなければならないものとして、AI技術が挙げられます。

これは今やあらゆる産業で不可欠な存在となりつつあります。

AIの進化により、データ解析の精度が向上し、業務の自動化や効率化が進んでいます。

私たちの働き方や生活も大きく変わろうとしています。

当社も AI の可能性を模索しながら、新たな価値を生み出す取り組みを進めていかなければなりません。

このような技術の進化に柔軟に適応し、時代の変化に対応できる企業であり続けることが重要です。

さて、今日から皆さんもイクヨの一員です。

皆さんには若い発想力と行動力を存分に発揮していただきたいと思います。

「こうしたらもっと良くなるのでは？」

「こういうことに挑戦したい！」

そんな気持ちを大切にしてください。

当社の経営理念は「顧客第一」です。

お客様の期待を超える価値を提供することが、企業の成長と社会貢献につながります。

そして、当社が最も大切にしている価値観は「悩みを積極的に打ち明ける」ことです。

困ったことがあれば、一人で抱え込まずに仲間と共有し、協力して解決する文化を大切にしてください。

最後に、皆さんが自分自身を大切にし、ご家族を大切にし、仲間を大切にしながら、社会に貢献できる人へと成長していくことを心から願っています。

本日は、ご入社誠にありがとうございます！

株式会社イクヨ
代表取締役社長
孫 峰